

## 辺野古工事中止を求める声明

「あられなく 陸から海から辺野古攻む 島中の花 咲き出す怒り」  
この短歌は沖縄歌人の玉城寛子氏が「歌誌くれないー辺野古を詠う」に発表したものだ。

去る2月24日に実施された沖縄の県民投票では投票総数の71.7%（434,273票）が辺野古の基地建設に反対の意思を明確に示した。

反対票の民意は、在日米軍基地の70%以上を押しつけられ、美ら（ちゅら）海を破壊される沖縄県民の怒りの表明である。沖縄県内外を問わず、日本列島に住む私たちが辺野古新基地建設を自らの問題として真摯に考えるときが来た。

安倍政権による民意の黙殺、米軍基地を絶対化しての工事の強行が続いている。

政府は辺野古工事を直ちに取りやめ、県民投票に示された民意を尊重するために沖縄県と真摯なる協議を開始すべきである。これが民主主義のあるべき姿である。

\*呼びかけ人（50音順）  
アーサー・ビナード（詩人）  
梓澤和幸（弁護士）  
伊藤和子（ヒューマンライツ・ナウ事務局長）  
内田雅敏（弁護士）  
宇都宮健児（元日弁連会長）  
大久保奈弥（東京経済大学准教授）  
大城貞俊（作家・沖縄在住）  
落合恵子（作家・クレヨンハウス代表）  
古関彰一（和光学園理事長）  
郷路征記（弁護士）  
齋藤芳弘（グラフィックデザイナー、写真家）  
阪口徳雄（弁護士）  
清水雅彦（日本体育大学教授（憲法学））  
杉浦ひとみ（弁護士）  
鈴木比佐雄（詩人・評論家・日本ペンクラブ会員）  
高良鉄美（琉球大学名誉教授 憲法学・沖縄在住）  
武井由起子（弁護士）  
仲山忠克（弁護士・沖縄在住）  
西村秀樹（ジャーナリスト）  
満田夏花（FoE Japan 理事・事務局長）  
盛田隆二（作家）  
柳 広司（小説家）  
米倉洋子（弁護士）  
渡辺 治（一橋大学名誉教授）  
渡邊彰悟（弁護士）

2019年4月24日現在 賛同者合計291名（呼びかけ人25名、賛同者248名、賛同者（氏名非公表）18名）